

男子七中女子四中連覇

中学バレー春季大会

令和4年度習志野市中学校バレーボール選手権大会が5月1日から4日まで、袖ヶ浦体育館ほかで開かれた。

男子は七中、女子は四中がともに秋季体育大会に続いて優勝を果たした。

男子は5校によるトーナメント戦で行われた。優

勝をかけた七中と東邦中の対戦は第1セット、前半は拮抗するが、七中が高さを生かした攻撃で先取。第2セットは七中が序盤からリードし、大会連覇を果たした。七中に敗れた東邦中は三中和県大会出場と上位順位決定戦で競った。試合は

第1セット、第2セットとも中盤以降も競り合いを見せるが、三中が徐々に距離を縮め、準優勝と県大会出場権を手にした。

男子七中はダブルキャプテンで活動している。篠原歩夢と尾上雄司の両キャプテンは「新人戦に続き、市内優勝できて良かった。この結果もいままで関わってくださった顧問の先生、コーチ、保護者が支えてくれたお蔭だと思います。七中は3年生が二人で、2年生が多いチームですが、県大会ではベスト4を目指してがんばりますので応援よろしくお願いします」と述べた。



女子優勝の四中



男子優勝の七中



女子準優勝の一中



男子準優勝の三中

女子は2グループにわかれての予選と決勝トーナメントほかが行われた。決勝戦は一中と四中との顔合わせとなった。第1セット、序盤は互角だが、四中はサーブミスなどで得点を重ね、リードを広げた。第2セットは四中が前半からリードし、ストレートで勝利した。

女子四中の千葉日菜乃キャプテンは「習志野市の代表として県大会では「粘り強いチーム」をスローガンに勝ち進んでいけるよう、練習を重ねたいと思います。また、技術面以外の部分でも応援されるチームを目指して取組んでいきます」と話した。

県選手権大会は6月11日、12日に開催。

大会結果は次の通り。

【男子の部】

▽1回戦

三 中 2 (25-12) 0 五 中 (25-18) 0 五 中

▽2回戦

女子は2グループにわかれての予選と決勝トーナメントほかが行われた。決勝戦は一中と四中との顔合わせとなった。第1セット、序盤は互角だが、四中はサーブミスなどで得点を重ね、リードを広げた。第2セットは四中が前半からリードし、ストレートで勝利した。

女子四中の千葉日菜乃キャプテンは「習志野市の代表として県大会では「粘り強いチーム」をスローガンに勝ち進んでいけるよう、練習を重ねたいと思います。また、技術面以外の部分でも応援されるチームを目指して取組んでいきます」と話した。

県選手権大会は6月11日、12日に開催。

大会結果は次の通り。

【男子の部】

▽1回戦

三 中 2 (25-12) 0 五 中 (25-18) 0 五 中

▽2回戦

令和4年度習志野市中学校春季体育大会・剣道の部が5月5日、第五中学校体育館で開かれた。

総当たりのリーグ戦による団体戦では、男子は東邦中、女子は四中が優勝。個人戦では、男子は東邦中の清川選手、女子は二中の津選手が優勝を果たした。

男子団体戦優勝の東邦中の清川泰輝主将は「新チームになった当初は、雰囲気になかなかまとまりませんでした。先輩、先生方に稽古をつけていただくことや稽古を通して、大会直前で一人ひとりの意識が変わ

令和4年度習志野市中学校春季体育大会・第55回中学女子ソフトボール大会が4月24日と29日、第七中学校で開催された。

予選リーグと決勝トーナメントが行われ、五中が優勝を飾った。大会2日目

▽決勝戦

四 中 2 (25-13) 0 七 中 (25-13) 0 七 中

一 中 2 (25-17) 0 五 中 (25-17) 0 五 中

四 中 2 (25-16) 0 一 中 (25-16) 0 一 中

①四中②一中③五中④七中

女子団体戦優勝の四中の高崎こはる主将は「先鋒から大将までの流れがとても良く、試合のしやすい環境でした。団体戦出場メンバー以外の部員も試合関係や応援で参加してくれたお蔭で四中に「優勝」という結果がついたと思います」と話した。

大会結果は次の通り。

【男子個人戦】

①清川泰輝(東邦中) ②重田道成(五中) ③宮崎心(一中) ④岩間煌(四中)

【女子個人戦】

①沖津陽織(二中) ②海老原美緒(四中) ③篠原伊央莉(一中) ④山賀麻央(四中)

は降雨の中、行われた。決勝戦は順当に勝ち上がった二中と、サドンデスの末に抽選で進出した五中との戦いとなった。初回はともに無得点。2回裏、五中は5番佐藤の右中間三塁打、6番鎌田の内野安打、7番D

は降雨の中、行われた。決勝戦は順当に勝ち上がった二中と、サドンデスの末に抽選で進出した五中との戦いとなった。初回はともに無得点。2回裏、五中は5番佐藤の右中間三塁打、6番鎌田の内野安打、7番D



男子団体戦優勝の東邦中



女子団体戦優勝の四中

【男子個人戦】

①清川泰輝(東邦中) ②重田道成(五中) ③宮崎心(一中) ④岩間煌(四中)

【女子個人戦】

①沖津陽織(二中) ②海老原美緒(四中) ③篠原伊央莉(一中) ④山賀麻央(四中)

は降雨の中、行われた。決勝戦は順当に勝ち上がった二中と、サドンデスの末に抽選で進出した五中との戦いとなった。初回はともに無得点。2回裏、五中は5番佐藤の右中間三塁打、6番鎌田の内野安打、7番D

は降雨の中、行われた。決勝戦は順当に勝ち上がった二中と、サドンデスの末に抽選で進出した五中との戦いとなった。初回はともに無得点。2回裏、五中は5番佐藤の右中間三塁打、6番鎌田の内野安打、7番D

は降雨の中、行われた。決勝戦は順当に勝ち上がった二中と、サドンデスの末に抽選で進出した五中との戦いとなった。初回はともに無得点。2回裏、五中は5番佐藤の右中間三塁打、6番鎌田の内野安打、7番D

五中が接戦を制し優勝

中学ソフトボール春季



優勝の五中

F田井の四球で一死満塁とするが二中投手・高橋が抑え、好機を生かせない。二中は3回表、先頭の8番瀬尾が四球。続くDP津澤は内野ゴロながら瀬尾の走塁が良く、走者一、二塁。1番大和田の投ゴロで走者二、三塁に2番達の一塁線ゴロはフェアとなり、瀬尾がかえり1点先取する。その回裏、五中は2番足田が四球、3番石橋の左前安打で一死走者一、二塁。4番今枝は空振りだが、足田は盗塁。佐藤は故意申告四球で二死満塁。鎌田は中前安打で足田、石橋がかえり逆転。その後、両投手ともに得点を許さず、五中が接戦に勝利した。

五中の石橋好未キャプテンは「守備面ではアウトにできる打球を簡単にミスして相手を有利にしてしまい、攻撃面では自分が犠牲

になる覚悟を持っていないく、点を取らなければいけない時に得点できないなど、どの大会よりも課題が多かった。総体までに修正して、徐々にレベルを上げていきます」と話した。

大会結果は次の通り。

▽予選Aリーグ

①二中②七中③六中

▽予選Bリーグ

①五中②一中③三中

▽決勝トーナメント

▽1回戦

六 中 4-3 一 中

七 中 6-3 三 中

▽準決勝戦

二 中 5-0 六 中

五 中 2-2 七 中

抽選 6-5

▽決勝戦

二 中 0-1 0-0 0-0

五 中 0-2 0-0 0-2

①五中②二中③六中④七中